

□ 要請番号 (JL63020A16)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	H108 臨床検査技師		個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

インフレネ医療従事者養成学校

3) 任地 (マプト州マプト市) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

保健省管轄下の医療従事者養成学校で、全国の主要7都市にある中級レベルの医療人材を養成する学校のうちの1つ。同校にはモザンビーク国に定められた10年間の教育課程を修了した生徒約600名が在籍している。臨床検査技師コースの他、看護師、薬剤師等の9つのコースがある。主なコースは2年制である。同校は日本の無償資金協力により建設され2017年に開校した。校長はJICAが実施した保健人材指導・実践能力強化プロジェクト(ProFORSA II、2019年5月終了)関連の本邦研修経験者。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビーク政府は保健医療サービスのアクセス拡大、サービスの質の向上を国家開発計画の最優先課題とし、全国の医療機関増設と医療従事者の養成を推進してきた。日本政府もこれに応え、医療従事者養成学校の建設、実習機材や教材の供与、青年海外協力隊の派遣、更に技術協力プロジェクトでJICA専門家を保健省に派遣し、保健人材が持続的に養成される体制の整備を支援してきた。この度、同校から臨床検査コースにおける授業の質の向上、同僚教員の指導力向上のため支援が求められ、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と共に以下の活動を行う。

1. 臨床検査技師コースの講義および授業の改善
2. 病院実習の支援、改善
3. 実習室の整備や維持管理(5Sの推進)
4. 試験の準備・実施・採点の支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

顕微鏡、双眼顕微鏡、分光光度計、蒸留装置、微量遠心機、遠心分離機、乾滅菌機等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

校長:40代、女性

全教員数:28名 (うち臨床検査コース教員:8名)

活動対象者:

臨床検査コース生徒:25名

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

ポルトガル語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（臨床検査技師）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚と同等の学歴が必要な為

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：配属先の要望

[参考情報]：

- ・臨床実習指導者の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】